

第2期港区将来ビジョン（案）に対する 区民意見の内容及び区の考え方

令和6年5月
港区役所

第2期港区将来ビジョン（案）に対する 区民意見の概要

「第2期港区将来ビジョン（案）に対し、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見と、それに対する港区の考え方を公表します。

なお、ご意見の内容は、一部要約または分割して掲載しましたのでご了承ください。

1 意見募集期間

令和6年1月5日（金）から令和6年1月26日（金）

2 意見提出状況

意見提出者数：3名

3 意見の内訳

● 安心・安全で快適なまちづくりについて	3件
● 子育て支援と健康福祉のまちづくりについて	2件
● 魅力あふれるまちづくりについて	1件
● 住民に身近な行政サービスづくりについて	1件
合計	7件

港区将来ビジョン（案）に対する 区民意見の内容及び区の考え方

●安心・安全で快適なまちづくりについて

公園でのたばこの吸い殻の問題について

【区民意見の概要】

- ・名古屋市市の公園では、吸い殻や動物のフンが散見され、子供たちが安心して遊べる環境とは言えない。公園での喫煙は、「公園内の公共施設を除き、原則として禁煙ではない」との公式見解があり、これが吸い殻の多さにつながっていると考えられる。私はボランティアで公園の清掃を行っているが、一回の清掃で数十本の吸い殻を拾うことがある。特に港北公園では、ベンチの横に吸い殻専用の缶が設置されているにも関わらず、問題は解決していない。この状況の改善を強く望む。
- ・公園の維持管理は困難だが、清掃をボランティアに頼る現状は、政策の短視的な視点を示している。公園に有料の貸し農園やドッグランを設けるなど、公園を利益を生む場所として活用することも検討すべきである。

【区の考え方】

- ・公園での喫煙に関しましては、多様な利用者や利用形態がある中で、公共施設の建物内を除き原則として禁煙にはしておりませんが、受動喫煙防止の観点から、公園の利用状況を踏まえて受動喫煙とならないよう配慮を促すポスターを掲示してまいりました。さらにタバコの吸い殻ポイ捨て禁止の掲示をするなど、マナー向上の周知と啓発を図っていきます。
- ・名古屋市では公園を市民の重要な資産としてとらえ、市民・事業者・行政のパートナーシップのもと、公園を最大限に活用していく公園経営の取り組みを推進し、利用者満足度の向上と名古屋の魅力アップをめざしています。
公園に有料施設を設け活用するご提案につきましては、一部公園ですでに実施していますが、ドッグランについては、港区の日光川公園の再生を行う中で、民間活力により新たな魅力を創出できるよう検討しているところです。

ペット同行避難に関する啓発について

【区民意見の概要】

- ・「動物愛護推進員と連携して」とあるが、具体的には推進員が訓練等に参加して啓発活動をするのか。少数の飼い主向けのしつけ教室ではないのか。
- ・災害時のペット同行避難は、7、8割の飼い主でない方の理解を得なければ叶わない。

【区の考え方】

- ・現在、動物愛護推進員は、個別の訓練には参加しておりませんが、頂いたご意見も参考に、今後訓練などへの啓発活動への参加も必要に応じて検討してまいります。
- ・区役所では、災害時のペットの同行避難に関する区役所の取組みとしては、飼い主向けの防災教室を開催しているほか、総合防災訓練の際に、地域住民の方へペットの同行避難の必要性や避難所における受入れ方法などについて啓発を実施しているところですが、今後もより多くの市民の方へ同行避難について理解していただけるように引き続き啓発を実施してまいります。

犬猫のフンの問題について

【区民意見の概要】

- ・名古屋市公園では動物のフンが散見されるが、これについてはペットの飼い主が原因の場合が多い。公園内に有料のドッグランを設置し、利用を制限することを提案する。
- ・地域で増えている野良猫によるフンの問題もあり、現在の TNR 支援事業が十分機能していないと感じる。

【区の考え方】

- ・犬の飼い主に対して、引き続きフンの持ち帰りについて、狂犬病予防注射の案内ハガキによる啓発、職員による巡回指導のほか、放置されたフンの周りを黄色のチョークで囲みフンに困っていることを飼い主へ伝えるイエローチョーク作戦による一層の周知を行っていきます。
- ・市内で愛護センターに収容される子猫の数が減少しているなど、猫を捕獲し不妊・去勢手術を行い元の場所へ戻す TNR 支援事業により効果が出つつあると考えられます。TNR 支援事業がより活用され効果が上がるように、広報なごや等を通じて TNR 活動の一層の周知に努めてまいります。

●子育て支援と健康福祉のまちづくりについて

子育て支援について

【区民意見の概要】

- ・港区の現役世代の増加と子育て支援の充実を望む。例えば、港区在住者に対するレゴランドや水族館の特別割引などできないだろうか。また、稲永スポーツセンター、南陽プール、愛知県武道館などのスポーツ施設や、戸田川緑地公園、荒子川公園などの大きな公園での子供向けイベントの開催とその周知の強化をお願いしたい。

【区の考え方】

- ・港区では、子育ての負担感や孤立感を解消し、子育てを楽しむことができるよう、SNS やみなと子育て応援キャラクター「みなとん」を活用した子育て情報の発信と段階に応じた切れ目ない支援を行ってまいります。
- ・現在、ひとり親家庭手当の受給対象者について、対象施設入場料金が無料となる「ひとり親家庭休養ホーム事業」がございますが、区内在住者向けの特別割引としていただいたご意見については、関係局に伝えるとともに今後の参考とさせていただきます。
- ・また、各スポーツ施設や公園では、様々な子ども向けのイベントが開催され、ウェブサイトなどにより周知されておりますが、区役所を含む子育て支援の関係機関などにより構成されている「港区子育て支援ネット」などの協力体制を強化し、今後も、若い世代が情報を入手しやすい SNS を活用した子育て情報を発信してまいります。

子育て支援に係る成果指標について

【区民意見の概要】

- ・成果指標「子育てしやすいまちだと思える区民の割合（アンケート値）」の目標値および「児童虐待の相談窓口を知っている区民の割合（アンケート値）」の目標値について、いずれの目標値も低すぎるのではないかと、少子化の止まらない中、市内でも高齢化率の高い港区こそ高い目標値を立て、二つとも90%を目標として力を注いでほしい。この指標は、ゴールではなく出発点であることを強く意識し、その先の成果指標を掲げられるような子どもを常に念頭に置いた区政施策に尽力してほしい。そのための協力をいとわない住民はたくさんいると思う。

【区の考え方】

- ・「子育てしやすいまちだと思える区民の割合（アンケート値）」は、令和12年度に60%となることを目指し、取り組みを進めてまいりましたが、令和5年度に62.0%となったため、今後、更に年4.5%ずつ高めることを目標に令和10年度目標値を84.5%に設定しました。
- ・一方、「児童虐待の相談窓口を知っている区民の割合（アンケート値）」は、令和12年度に70%となることを目指し、取り組みを進めてまいりましたが、令和5年度時点で38.4%にとどまっているため、令和12年度に70%に至るよう、年4.5%ずつ高めることとし、令和10年度目標値を61.4%と設定しました。
- ・引き続き、妊娠期からの切れ目ない子育て支援と児童虐待相談窓口の周知・啓発に努めることで、目標値が通過点となるよう、一人でも多くの方に寄り添うことができる子育て支援に取り組んでまいります。

●魅力あふれるまちづくりについて

地域コミュニティについて

【区民意見の概要】

- ・町内会や自治会の加入率の減少について、これらの組織の目的や必要性が明確でないことが一因かもしれない。p21に掲載されたコミュニティ交流会の写真には高齢者が多いように、現在の地域コミュニティが時代にそぐわない可能性がある。“地域団体の活動内容や重要性の理解を促す広報、電子回覧板など ICT の活用など地域コミュニティ活性化に向けた取り組みを支援します。”とあるように、地域コミュニティの改革も必要と感じる。

【区の考え方】

- ・転入者や若年層の方に対して、地震等の発災時における住民相互の助け合いなど、町内会や自治会をはじめとした地域コミュニティの重要性を認識していただけるよう啓発していきたいと考えております。また、地域住民のニーズを踏まえ、電子回覧板等の ICT を活用することなどにより、地域活動の取り組みを支援していきたいと考えております。

●住民に身近な行政サービスづくりについて

区民へのわかりやすい情報発信について

【区民意見の概要】

- ・成果指標「区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合（アンケート値）」の目標値について、45.0%との目標は、はじめから半分以上の住民に情報が届かないということを目標にしていることになる。行政の根幹的な情報の重要性を考えると、あまりにも志が低い目標である。最低限度でも60～70%を目標とすべきである。

【区の考え方】

- ・「区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合」は、令和元年度のアンケート値では18.8%であり、令和12年度に30%を達成することを目指し取り組みを進めてまいりましたが、令和5年度に40.7%となりました。
- ・令和10年度目標は45%としておりましたが、頂いたご意見も踏まえ、取り組みを強化することにより、60%を目標といたしました。